

特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいた

事業名	育む！新おおいた”グローバルカ”ネットワーク事業 「OITA学生提言フェスタ」						
実施期間	平成26年11月15日(土)						
場 所	ホルトホール大分 (大分市金池南1-5-1)						
参加者	外国人留学生	地域住民	学生	スタッフ	関係者	来場者	合計
	180		30	15	15	60	300 名

(地域住民含む)

＜実施内容＞

留学生のグローバルカを、地域の国際化や活性化に役立たせるための、提言の場と交流の場として「OITA学生提言フェスタ」を実施。



スピーチコンテスト会場の様子



No1 スピーチコンテスト最優秀賞
イスヨンさん(別府大学、韓国出身)



No2 スピーチする留学生の様子



No3 提言シンポジウムでのディスカッションの様子



No4 ファッションショーの様子



No5 世界の食文化展示の様

「OITA学生提言フェスタ」第一部は、県内各大学からの代表留学生8名が、日本語でスピーチを行うスピーチコンテストを行った。自分の夢や、日本留学中に考えたことなどをそれぞれがスピーチし、審査の結果、別府大学文学部のイスヨンさん(韓国出身)が最優秀賞に選ばれた。

第二部では、「ソリューション型インターンシップ」で企業から出された課題に取り組んだ留学生4チームが、その課題に対する提案をプレゼン発表し、発表後は、日本での就職に関することなどのパネルディスカッションを実施した。

隣接会場では、「世界の食文化展示」として、各国(8か国)の日常的な食事や特徴のある食べ物等についてパネルで比較展示を実施。外国のお菓子やナッツなどを試食として食べながら留学生と交流ができるカフェテーブルも設置し、好評であった。また民族衣装のファッションショーも行った。

留学生、市民、他大学間、とさまざまに交流ができ、お互いの理解促進に資するイベントとなった。

<参加者からのコメント>

ジャスリーン コール さん(インド) スピーチコンテスト出場者 / Jasleen Kaur

立命館アジア太平洋大学の代表として、皆さんの前でスピーチさせてもらったことを誇りに思います。
自分の夢に向かって努力することの大切さを伝えることができたと思っています。
これからも日本とインドの架け橋となるよう努力していきます。

辺 玉 影 さん(中国) 地域提言シンポジウム出場者 / Bian Yuying

大分は、6年間の留学生活を見守り続けてくれた第二の故郷のような存在です。
より良い大分の明日のため、自分が何かしたくなります。
まだまだ未熟な私ではありますが、今回の参加に対して、皆様の支えがあって、
最後に目標に近づくことができました。大変勉強になりました。
これで将来に向かって頑張れる気がします。